



人類に  
奉仕する  
ロータリー



John

ジョン・ジャーム  
2016-17年度国際ロータリー会長

No.2 1

Takasago Rotary Club

週報

高砂

### クラブ会長方針

“すばらしい仲間を持とう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 利他の心を持とう
- ③ フィロソフィを持とう

例会記録 (2016. 12. 9 (金)) 通算3, 105回

◆開会

◆唱歌 ロータリーソング「我らの生業」

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

### ◆プログラム予定

12月16日 (金)	12月23日 (金)	12月30日 (金)	1月6日 (金)
卓話 「自己紹介」 本庄幸保会員	休会 (祝日のため)	休会 (年末休み)	休会 (定款第6条第1節(C)による)

## ◆出席報告

本日12月9日 会員数39名 出席者31名 出席率 88.57%  
前々回11月25日 会員数39名 修正出席者38名 出席率 97.43%修正

## ◆MAKE-UP

中野 哲郎会長 2015-2016地区大会 3月12日(12月16日)  
桂田 重信会員 2015-2016地区大会 3月13日(12月9日)  
桂田 重信会員 e-CLUB 11月30日(12月2日)  
守光 隆会員 e-CLUB 12月7日(11月25日)  
落合 計夫会員 e-CLUB 12月2日(11月18日)  
落合 計夫会員 e-CLUB 12月2日(11月25日)  
本庄 幸保会員 e-CLUB 12月2日(12月2日)  
豊田 克義幹事 2016年規定審議会 6月11日(12月2日)  
後藤 純次会員 e-CLUB 12月2日(12月2日)  
後藤 純次会員 e-CLUB 12月2日(12月16日)  
山川 晃禎会員 e-CLUB 12月4日(12月16日)  
石垣 政昭会員 e-CLUB 12月5日(12月9日)  
石垣 政昭会員 e-CLUB 12月5日(12月16日)  
鎌谷 雅彦会員 e-CLUB 12月5日(12月2日)

## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

中野 哲郎会長……本日の年次総会、慎重審議をよろしく申し上げます。  
伊地知正治会員……誕生日祝を頂きありがとうございます。  
西田 秀雄会員……家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。  
堀 直樹会員……出席100%の祝を頂きありがとうございます。  
早退1名

## ◆幹事報告 (3,105回)

〈国際ロータリー日本事務局より〉

- ◎『ロータリーウェブサイトの定期メンテナンスに関するお知らせ』
- ◎『疾病予防と治療月間 リソースのご案内』
- ◎『2016-17年度 国際ロータリー出版物日本語版注文用紙』  
が届いております。

〈ガバナー事務局より〉

- ◎『第38回RYLAセミナー報告書』  
『第38回RYLAセミナーDVD』
- ◎『RI第2680地区2016-2017年度職業奉仕委員会 アンケート調査集計結果報告』
- ◎『2017年RIアトランタ国際大会 地区旅行のご案内《二次募集》』

◎『グローバル補助金プロジェクトへのご協力のお願い』

プロジェクト名：GG1745251 タイ：学校の飲料水プロジェクト  
が届いております。

〈例会変更のお知らせ〉

◎高砂青松ロータリークラブ

平成29年1月4日(水) → 休会

◎加古川ロータリークラブ

平成29年1月31日(火) → 2月4日(土)に変更 (I.M.のため)

〈その他〉

◎一般財団法人比国育英会バギオ基金より

『2015年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い』

◎高砂市学校保健会高砂市教育委員会より

『「保健だより」の送付について』

が届いております。

## ◆会長の時間

「風を編む 海をつなぐ」(工楽松右衛門物語)より

工楽松右衛門は、当社本社地である高砂市の生まれで、江戸時代中期から後期にかけて大いに活躍した人物です。

この松右衛門の数々の功績の背景には、私達が日々学んでいるフィロソフィと共通する考え方があったことから、ここに松右衛門の人生、生き様を紹介します。

松右衛門は高砂の漁師の長男として生まれ、十五歳で兵庫の港で船乗りになり、以来日本各地の海を巡って、七十歳で亡くなるまで海に関わり続けました。

彼はその生涯の中で、高砂はもとより、広島県鞆の浦や函館、択捉島などの築港、つまり技術者として港を作ったり、また、保存食として「新巻鮭」を考案したりしました。

そして最も有名な発明は、千石船の帆を独自で開発した丈夫で簡単に破れない帆布、「松右衛門帆」です。この帆の発明によって、航海時間を短縮することができ、更に帆の修理や取替などの手間が少なくなり、人手もいらなくなったことから、7、8年の間に兵庫に入る大船のほとんどはこの帆が使われ海上輸送に大きな発展をもたらした。

しかし、彼はこの織帆の製造技術を独占することなく、むしろ積極的に技術を人に伝えました。この頃の彼の言葉を紹介します。

「人として天下の益ならんことを計ず、碌々として一生を過さん(は禽獣にもおとるべし(人として世の中の役にたつことをしようとせず、ただ日々を過ごすのは、鳥や獣にも劣る))」

これらの功績により、江戸幕府から「工夫を楽しむ」「工事を楽しむ」という意味で「工楽」という名字を与えられ、帯刀を許されました。



中野哲郎会長

江戸時代に革命的進歩をもたらした松右衛門帆は明治時代になっても利用され、松右衛門が築いた港は、それぞれの繁栄の基礎となり、今もその姿を残しています。

高砂は小さな町ですが、この町から様々な工夫で「後の世のため人のため」に尽くした偉大な先人、工楽松右衛門を私達も見習い、より一層フィロソフィを浸透させていきましょう。

## ◆本日のプログラム

### ◎2016～2017年度 12月年次総会

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議長就任
4. 審議事項  
第1号議案 次年度理事及び役員選任の件
5. 閉 会

### ◎2017～2018年度 高砂ロータリークラブ理事・役員

直前会長	中野 哲郎
会 長	守光 隆
副 会 長	坂井 智代
幹 事	谷川こずえ
会 計	豊田 克義
S. A. A.	大村 泰司
理 事	信原 智彦 (職業奉仕)
理 事	尾上 喜秀 (社会奉仕)
理 事	片嶋 純雄 (青少年奉仕)
理 事	山名 克典 (国際奉仕)
理 事	佐野 敏晴 (親睦活動)
理 事	山川 晃禎 (プログラム)
理 事	後藤 宗久 (副幹事)

### ◎谷川こずえ会員による

贈与税 (住宅所得に対する非課税枠)、  
年末賞与 (各業種の平均賞与)  
についての説明



会 長 中野 哲郎                      幹 事 豊田 克義  
例会日時 毎週金曜日12時30分より  
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 後藤 宗久  
例会場 高砂商工会議所 2階会議室  
[http://www.winwin.ne.jp/~takasago\\_rc/](http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/)